

武家屋敷通りポケットパークに喫煙所オープン

～仙北市角館伝統的建造物群保存地区での喫煙マナー向上に向けて～

歴史的に貴重な仙北市角館伝統的建造物群保存地区の防火・環境美化を目的に、火災の原因になりかねない路上での喫煙や吸い殻の投げ捨てに加え、空き缶などのポイ捨てを禁止する「仙北市角館伝統的建造物群保存地区喫煙の禁止等に関する条例」が10月1日から施行されました。

この条例施行に先立ち、伝統的建造物群である角館武家屋敷を訪れるお客様が、マナーを守り、気持ちよく過ごしていただくため規制区域に隣接する武家屋敷通りポケットパークに愛煙家がゆっくり喫煙できる喫煙所が設置されました。灰皿は、日本たばこ産業株式会社盛岡支店より、武家屋敷群の景観に合わせた色彩のスタンド灰皿を6台寄贈いただき、9月18日に喫煙所のオープニングセレモニーが行われました。



喫煙所オープンを祝うテープカット



芳賀将大くん

英語弁論大会秋田県大会優勝 芳賀将大君(西明寺中3年)

9月19日、第60回秋田県中学校英語暗唱弁論大会・高円宮杯第59回全日本中学校英語弁論大会秋田県大会が秋田県生涯学習センターを会場に開催され、西明寺中学校3年の芳賀将大(はが まさひろ)君が弁論の部で見事優勝を飾りました。

弁論の部には13人が出場し、芳賀君は「日本の新イメージとは?(New Image of Japan)」という演題で5分間の弁論を展開しました。

「最近流行しているオタク文化をテーマにしたのがよかったのでは」と話す芳賀君は、11月22日から東京で開催される中央大会に出場し、決勝大会進出を目指します。

アルパこまくさ来館者15万人達成

平成18年6月1日、田沢湖高原にオープンした「アルパこまくさ」は、駒ヶ岳登山客や紅葉見物で訪れるお客さんで賑わい、来館者が増え続けています。

そんな中、9月24日には、来館者が15万人に達しました。記念の15万人目となったのは、秋田市から訪れたご家族で、記念品としてアルパこまくさの入浴券と花束が贈られました。



「白岩にこここ号」が試験運行を開始



白岩小学校で行われた運行開始式

羽後交通白岩線の廃止に伴い10月1日からデマンド型(予約制)乗合タクシー「白岩にこここ号」の試験運行が始まりました。1日6便(冬期間7便)のダイヤを定め、予約のある便だけを運行する新しい公共交通システムとして来年4月からの本格運行を目指しています。

9月28日には、白岩小学校で児童と地域住民約90人が参加して運行開始式が行われ、石黒市長が「デマンド型は県内初の試み。皆さんに永く親しまれる地域の足になるよう育てていきたい」とあいさつしました。愛称の「白岩にこここ号」は、白岩小学校児童の多数の応募の中から1年生の高橋天君の作品が採用されました。